

| | |
|---|-------------------------------|
| 事業所名 | グループホーム 愛 |
| 日付 | 平成18年6月29日 |
| 評価機関名 | 特定非営利活動法人 高齢者・障害者生活支援センター |
| 評価調査員 | ① 介護支援専門員・介護福祉士 ② 訪問介護員 2級 |
| 自主評価結果を見る(事業所の自主評価結果にリンクします) 評価項目内容を見る(岡山県の定めた評価項目へリンクします) 事業者のコメントを見る ※ (評価結果に対する事業者の改善状況についてコメントがあります) | |

講評
全体を通して(特に良いと思われる点など)
職員さんの表情・入居者さんの笑顔に「おだやかさ」が感じられる。生活の継続(人、空間、習慣など)の視点で介護事業を進めている。
ハード面:建物・庭・居住空間等、工夫が感じられる。
ソフト面:職員が(対応出来る限り)自宅に近い形でその人に合った接し方、住みやすい環境を創っていく事を心掛けている。

特に改善の余地があると思われる点
実践、研修などの成果が伺える記述にもう一工夫あればよいと思われます

Ⅲ ケアサービス(つづき)

| 番号 | 項目 | できている | 要改善 |
|----|-------------------------------------|-------|-----|
| 17 | 排泄パターンに応じた個別の排泄支援 | ○ | |
| 18 | 排泄時の不安や羞恥心等への配慮 | ○ | |
| 19 | 入居者一人ひとりの入浴可否の見極めと希望にあわせた入浴支援 | ○ | |
| 20 | プライドを大切にした整容の支援 | ○ | |
| 21 | 安眠の支援 | ○ | |
| 22 | 金銭管理と買い物の支援 | ○ | |
| 23 | 認知症の人の受診に理解と配慮のある医療機関、入院受け入れ医療機関の確保 | ○ | |
| 24 | 身体機能の維持 | ○ | |
| 25 | トラブルへの対応 | ○ | |
| 26 | 口腔内の清潔保持 | ○ | |
| 27 | 身体状態の変化や異常の早期発見・対応 | ○ | |
| 28 | 服薬の支援 | ○ | |
| 29 | ホームに閉じこもらない生活の支援 | ○ | |
| 30 | 家族の訪問支援 | ○ | |

記述項目 一人の力と経験の尊重やプライバシー保護の為に取り組んでいるものは何か。

- ・入居者の生活歴を尊重し、職歴趣味など動行の方向づけを心掛けている。
- ・食事が楽しく出来る支援、個々に応じた排泄の支援、プライドへの配慮等プライバシーの保護に取り組んでいる。

Ⅳ 運営体制

| 番号 | 項目 | できている | 要改善 |
|----|-------------------|-------|-----|
| 31 | 責任者の協働と職員の意見の反映 | ○ | |
| 32 | 家族の意見や要望を引き出す働きかけ | ○ | |
| 33 | 家族への日常の様子に関する情報提供 | ○ | |
| 34 | 地域との連携と交流促進 | ○ | |
| 35 | ホーム機能の地域への還元 | ○ | |

記述項目 サービスの質の向上に向け、日頃から、また、問題発生を契機として、努力しているものは何か。

外部研修によって質の向上に心掛け、内部研修を実施している。
日頃から職員同士、入居者と職員の和につとめ問題の発生時の解決にあたっている。

I 運営理念

| 番号 | 項目 | できている | 要改善 |
|----|---------------|-------|-----|
| 1 | 理念の具体化、実現及び共有 | ○ | |

記述項目 グループホームとしてめざしているものは何か。
入居者さんが元気になっていく、明るくなっていく、家族の方も喜んでくれるケア
生活を共にしながら、あたたかさが伝わるケア

II 生活空間づくり

| 番号 | 項目 | できている | 要改善 |
|----|-----------------------|-------|-----|
| 2 | 家庭的な共用空間づくり | ○ | |
| 3 | 入居者一人ひとりにあわせた居室の環境づくり | ○ | |
| 4 | 建物の外周りや空間の活用 | ○ | |
| 5 | 場所間違い等の防止策 | ○ | |

記述項目 入居者が落ち着いて生活できるような場づくりとして取り組んでいるものは何か。
入居者の趣味を生かした環境設定に心掛けている。広いホールはイベント、家族交流の場として活用。
庭へ連がるテラスは食事をしたりお茶を楽しむ場として活用。
職員間のコミュニケーションが入居者、家族に反映する事を重視した環境創りも行っている。

Ⅲ ケアサービス

| 番号 | 項目 | できている | 要改善 |
|----|---------------------------|-------|-----|
| 6 | 介護計画への入居者・家族の意見の反映 | | ○ |
| 7 | 個別の記録 | ○ | |
| 8 | 確実な申し送り・情報伝達 | ○ | |
| 9 | チームケアのための会議 | ○ | |
| 10 | 入居者一人ひとりの尊重 | ○ | |
| 11 | 職員の穏やかな態度と入居者が感情表現できる働きかけ | ○ | |
| 12 | 入居者のペースの尊重 | ○ | |
| 13 | 入居者の自己決定や希望の表出への支援 | ○ | |
| 14 | 一人で行えることへの配慮 | ○ | |
| 15 | 入居者一人ひとりにあわせた調理方法・盛り付けの工夫 | ○ | |
| 16 | 食事を楽しむことのできる支援 | ○ | |